

「あついこころ」を道政に!

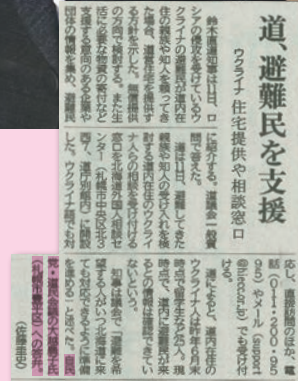
おおこしあつこは、あらゆる立場の人が心豊かに暮らせる
元気な豊平区・北海道を創るために、これまで培った知識と
経験をフル活用して、山積する道政課題に全力で挑戦を続けます!



令和4年第1回定例道議会 一般質問

ウクライナ避難民の受け入れ体制強化に向けた答弁引き出す!

おおこしは3月11日、道議会本会議で国際情勢について質問し、ロシアの侵攻を受けるウクライナからの避難民に対し、支援の手を差し伸べるよう訴え、鈴木直道知事に今後の対応をただしました。知事は「避難を希望される人がいつ北海道に来ても対応できるように準備を進める」と述べ、道営住宅の提供、ワンストップ相談窓口の開設を行う方針を示しました。



▶北海道新聞朝刊におおこしの質問内容が大きく掲載されました!



▶NHKのニュースで知事答弁が紹介されました!

道の新年度一般会計予算3.2兆円



第1回定例道議会で令和4年度当初予算が成立し、一般会計は過去5番目の規模となる総額3兆2262億円となりました。自民党議員会による鈴木直道知事への申し入れには、おおこしも出席し、感染症対策と経済再生に向けた取り組み、脱炭素社会、デジタル化などの成長分野へ重点配分するよう訴えました。

主な新型コロナ対策

- ワクチン接種の推進 148億1400万円
- 生活困窮者の自立支援 1億1700万円
- 自宅療養者への支援 204億7600万円
- 中小企業への貸付支援 3324億600万円
- 事業者への協力支援金 193億6300万円
- 飲食店等への道の認証 7億9300万円

文教委で胆振地域を訪問

11月18、19日、文教委員会の視察で胆振地域を訪問しました。苫小牧支援学校では生徒がものづくりに取り組む様子を見学し、静内農業高校では競走馬の育成、農畜産物を使った食品づくりについて説明を受けるなど、子供たちが生き生きと学ぶ姿に感銘を受けました。今回の経験を教育行政に生かします。



事業者への支援強化に全力

コロナの影響で厳しい経営環境にある事業者、業界団体から、さまざまな要望を受けています。11月16日には、道ボウリング場協会の皆さまと意見交換しました。ボウリングは健康増進やコミュニティー形成にもよく、支援の強化に努めます。



道産木材の利用拡大を推進

10月18日、道産木材を使用した建築物を道が認証する「ホッカイドウ・ウッド・ビルディング」登録第1号となる「ザ・ロイヤルパーク キャンパス札幌大通公園」を視察しました。木のぬくもりが感じられる心地よい空間で、開発者の想いを伺いました。



予算確保へ中央要請を実施

12月23日、国の新年度予算編成に向けた中央要請に出席しました。令和4年度の道開発予算は前年度比0.1%増の5702億円となり、防災・減災、ゼロカーボン、食と観光の振興などに重点配分されました。

